

省エネ化とセーフティネットで

燃料価格高騰に備えましょう

- ✓ 国と農業者で積立てを行い、燃料価格高騰時に補填金をお支払いします
(自身の積立金の2倍を限度に補填)
- ✓ 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます
(掛け捨てではありません)

申込期限 (県協議会 6月19日 (金) 必着)

県協議会を經由して、施設園芸協会への資料提出が必要です。
県協議会へは、余裕をもってお申し込みください。

加入要件

- 施設園芸農家 **3戸以上**※又は農業従事者 **5名以上**で構成する農業者団体等

※同一県内の3戸以上の農家

- 3年間**で燃料使用量を**15%以上削減**する計画(省エネルギー等推進計画)の作成

- 目標の立て方は、裏面をご覧ください。

補填積立金

積立金

= 積立単価 × 年間燃料購入予定数量 × 1/2

(例)

A重油を年間10,000L購入予定の方が130%コースに申し込む場合

$30.1 \times 10,000 \times 1/2 = 150,000$ 円

対象期間

10月から**翌6月**までの間から選択

対象燃料

施設園芸(野菜、果樹、花きの栽培)の用に供する**A重油、灯油、LPガス、LNG**

基準単価、積立コース

A重油 : 100.2円/L **LPガス** : 131.1円/kg
灯油 : 106.2円/L **LNG** : 80.5円/m³

積立コース	積立単価			
	A重油	灯油	LPガス	LNG
115%コース	15.0円/L	15.9円/L	19.7円/kg	12.1円/m ³
130%コース	30.1円/L	31.9円/L	39.3円/kg	24.2円/m ³
150%コース	50.1円/L	53.1円/L	65.6円/kg	40.3円/m ³
170%コース	70.1円/L	74.3円/L	91.8円/kg	56.4円/m ³

補填金 = 補填単価^{※1} × 当月燃料購入数量 × 70%^{※2}

補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です

※1 補填単価 = 各月の指標価格 - 発動基準価格

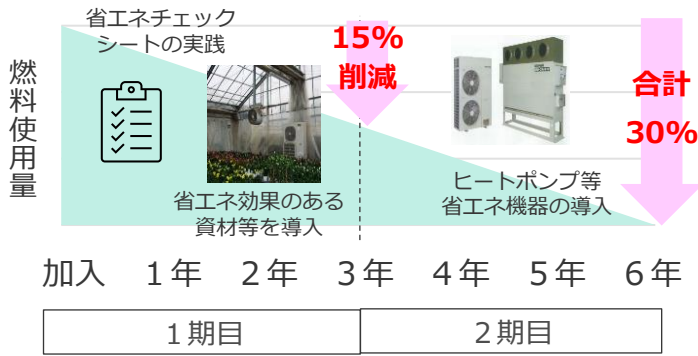
※2 価格急騰時等には、100%に引き上げられます。

省エネ機器を導入し燃料使用量を50%以上削減する場合にも100%に引き上げられます。(詳細は裏面下部をご覧ください)

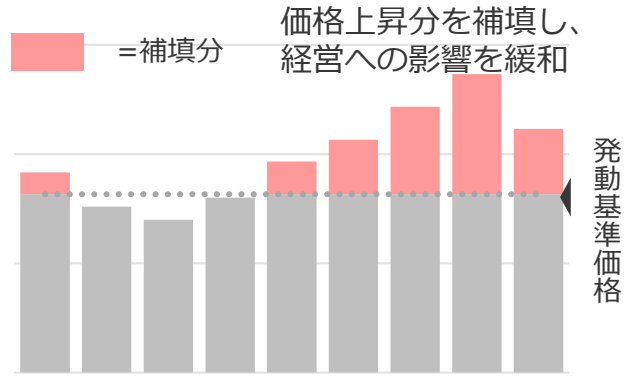


施設園芸セーフティネット構築事業加入に向けたヒント

省エネ計画のイメージ



セーフティネットの仕組み



申請手続

申請には、右記の書類が必要です。支援対象者は事業参加者の必要書類を取りまとめの上、申請ください。

※7年分の書類がない場合でも加入可能な場合もありますので、ご相談下さい。

<初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃料使用量**10%減**とみなせます。チェックシート以外で**5%減**を目指しましょう。



▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル



▲省エネ通知のページQRコード



▲省エネで収益力向上を

<支援対象者としての申請に必要な書類>

- 事業実施計画書
- 省エネルギー等対策推進計画

<事業参加者としての申請に必要な書類>

- 省エネルギー等対策取組計画
- 過去7年分の燃料使用量を確認できる書類
- みどりクロコンのチェックシート

✓ 省エネ機器（化石燃料を使用しない加温機）の導入と被覆等の取組を組み合わせ燃料使用量50%以上の削減に取り組む場合、補填割合を70%から**100%**に引き上げます。

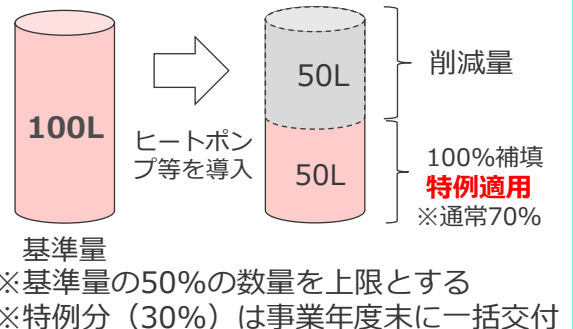
実施期間 令和9事業年度まで

- ※一人一期（最大3年間）までです。
- ※申込期限は令和8事業年度までです。令和8事業年度に申し込んだ場合、特例措置の期間は2年間です。

加入要件

- 特例適用の事業初年度に**省エネ機器を導入**する者又は**既に省エネ機器を導入**している者
- 3年間で燃料使用量を50%以上削減**する計画（省エネルギー等取組計画）の作成

省エネ加速化特例の仕組み



省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業

- 産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠等

